

B-1001, 入間川ゴム(株), NR-0084, '16. 2. 17, 1/4

作成日: 2010年 3月 2日

改訂日: 2016年 2月 17日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 B-1001
会社名 入間川ゴム株式会社
住所 埼玉県狭山市入間川 1-15-40
担当部門 営業本部
電話番号 04-2953-3132
ファックス番号 04-2953-3133
整理番号 NR-0084

2. 危険有害性の要約

危険有害性の情報 : ゴム加硫物として情報なし
GHS分類 : 分類基準に該当しない
国・地域情報 : 該当しない
国内法による規定 : 該当しない

3. 組成、成分情報

化学物質又は混合物の区分 : 混合物
一般名 : 加硫ゴム

成分情報

原料ゴム、ゴム薬品、無機粉体、他、次の物質を添加して加硫ゴムとしております。

労働安全衛生法通知対象物

ロジン (政令番号 632)	0.3 ~ 0.8 wt%
酸化亜鉛 (政令番号 188)	1 ~ 5 wt%
鉱油 (政令番号 168)	1 ~ 10 wt%
カーボンブラック (政令番号 130)	5 ~ 15 wt%

4. 応急措置

情報

吸入した場合 シート状固体につき該当しない。
皮膚に付着した場合 必要に応じて触れた箇所は石鹼を使ってよく洗浄して下さい。
目に入った場合 清浄な水にて数分間、充分洗浄し、目に傷がついたときや刺激があったとき等、必要に応じ医師の手当を受けて下さい。
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄し、必要に応じ医師の手当を受けて下さい。
予想される急性症状及び遅発性症状 ゴム加硫物として情報なし
最も重要な兆候及び症状 ゴム加硫物として情報なし

5. 火災時の措置

消火剤 水、泡、不活性ガス、粉末消火剤、乾燥砂等。

B-1001, 入間川コゝム(株), NR-0084, '16. 2. 17, 2/4

特有の危険有害性 特有の消火方法	<p>燃焼した場合は有毒ガスが発生する可能性があります。 消火作業は可能な限り風上から行う。 移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な処置をする。</p>
消火を行う者の保護	呼吸用保護具を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	人体へ特別な影響を及ぼす情報はありますが、必要に応じて触れた箇所は石鹼を使ってよく洗浄して下さい。
保護具及び緊急措置 環境に対する注意事項	<p>ゴム加硫物として情報なし。 流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。</p>
回収・中和	粉塵が発生した場合には、冷却し、掃き集め回収する。製品が重い場合には、落下、転倒に充分注意し安全な場所に移動する。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	<p>1) 移動する際に、静電気が発生することがありますので、可燃性溶剤を使用する場合には、アースを取るなど適切な対応が必要です。 2) 研磨粉や切削粉等が堆積すると自然発火することがあります。堆積した場合は除去してください。 3) 取扱い後は、石鹼を用いて、手洗い、洗顔を行う。</p>
局所排気・全体排気	研磨等を行うと、高温となり発生するガスが眼、鼻、呼吸器、皮膚を刺激する恐れがあります。加工時の異常な温度上昇を避けるとともに、必要に応じて局所排気装置等を使用するなど排気及び換気に配慮して下さい。
安全取扱い注意事項	研磨等を行なう場合は、状況に応じ保護具を着用して下さい。
保管	
技術的対策	火気注意
混触禁止物質	ゴム加硫物として情報なし
保管条件	直射日光、水濡れ、高温、屋外保管を避け、冷暗所に保管して下さい。折り曲げたり、変形させたりしないで下さい。
安全な容器包装材料	透明な包装材料を避け、空気及び日光に接触、晒さないようにして下さい。
8. 暴露防止及び保護措置	
許容濃度	ゴム加硫物として情報なし。

B-1001, 入間川ゴム(株), NR-0084, '16. 2. 17, 3/4

設備対策	粉塵、ガスを発生させるような作業は、局所排気装置等を使用し、十分な換気を行って下さい。 取扱い場所の近くに洗身シャワー、手洗い、洗眼設備を設けることが望ましい。
保護具	
呼吸器の保護具	研磨加工等を行う場合防じんマスク、ガスマスク
手の保護	保護手袋
目の保護	研磨加工等を行う場合保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護服（長袖作業衣）、保護長靴、安全靴、作業帽等
衛生対策	必要に応じて触れた箇所は石鹼を使ってよく洗浄して下さい。
9. 物理的及び化学的性質	
物理的状态	
形状	シート状固体
色	黒色
臭い	微臭あり
密度(比重)	非開示
溶媒に対する溶解性	水に不溶
燃焼性	通常環境で着火した場合燃焼が継続する可燃物である。
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	加硫ゴムのため物理的状态が変化する特定の温度はない。
10. 安定性及び反応性	
安定性	一般的な貯蔵、取扱いにおいて安定である。
危険な反応	自己反応なし。
避けるべき条件	ゴム加硫物として情報なし。
混触危険物質	ゴム加硫物として情報なし。
危険有害な分解生成物	燃焼した場合は有毒ガスが発生する可能性がある。
11. 有害性情報	
健康有害性	
急性毒性	ゴム加硫物として情報なし
皮膚腐食性・刺激性	ゴム加硫物として情報なし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	高温に加熱した場合ゴムから揮発するガスは、目を刺激する恐れがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	ゴム加硫物として情報なし
生殖細胞変異原性	ゴム加硫物として情報なし
発がん性	ゴム加硫物として情報なし
生殖毒性	ゴム加硫物として情報なし
特定標的臓器・全身毒性	ゴム加硫物として情報なし
吸引性呼吸器有害性	ゴム加硫物として情報なし

B-1001, 入間川ゴム(株), NR-0084, '16. 2. 17, 4/4

12. 環境影響情報

生態毒性	ゴム加硫物として情報なし
残留性・分解性	ゴム加硫物として情報なし
生態蓄積性	ゴム加硫物として情報なし
土壤中の移動性	ゴム加硫物として情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の廃プラスチック類に該当します。各自治体等の規制に準拠すること。
-------	---

14. 輸送上の注意

国連分類	国連勧告の定義上、危険物に該当しない。
海洋汚染物質	非該当
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送前に包装の破損、濡れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実に 行う。直射日光を避ける。

15. 適用法令

消防法	指定可燃物（合成樹脂類）3,000kg 以上
労働安全衛生法通知対象物質	第 3. 項を参照のこと

16. その他の情報

- 1) 本記載内容は、当社で入手した資料、情報、データに基づいて作成しておりますので、新しい知見により改訂されることがあります。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。
- 2) 注意事項は、通常の実施を前提としたものですので、特殊な取扱いに際してはその用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。
- 3) 加硫：JIS K 6200:2008 ゴム用語 による定義は下記の通りです。化学構造を変化させる（例えば、架橋）ことによって、ゴム弾性を付与、回復若しくは改良をしたり、又は広い温度領域にわたって、弾性を付与された状態に変化させる工程。場合によっては、硬質化するまでの工程をいう。

製品安全データシート

MATERIAL SAFETY DATA SHEET

作成：2006年7月6日

改訂：2015年5月1日

会社名	恵比寿化成株式会社 大阪	電話番号	072-964-2251
住所	大阪府東大阪市水走5丁目6番2号	FAX番号	072-964-0328
緊急連絡先	恵比寿化成株式会社 品質管理課	電話番号	072-964-2251
住所	大阪府東大阪市水走5丁目6番2号	FAX番号	072-964-0328
製品名	両面テープ #7081K		

1.組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

粘着剤：アクリル酸エステル系共重合物、トルエン(残留溶媒)

基材：木材パルプ、レーヨン、ポリビニルアルコール

剥離紙：紙、ポリエチレン、シリコーン

2.危険有害性の要約(GHS分類)

物理化学的危険性 分類できない、又は分類対象外

健康に対する有害性

呼吸器感作性 製品としてデータなし

皮膚感作性 製品としてデータなし

発がん性 製品としてデータなし

特定標的臓器/全身毒性

単回暴露 製品としてデータなし

反復暴露 製品としてデータなし

環境に対する有害性

水生環境慢性有害性 製品としてデータなし

3.応急処置

吸入した場合 該当なし

皮膚に付着した場合 ゆっくりと剥がす、皮膚に炎症を生じた時は医師の手当てを受ける。

目に入った場合 流水でよく洗う、必要に応じて医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 吐かせる、必要に応じて医師の診察を受ける。

予想される急性症状及び遅発性症状

吸入 知見なし

皮膚 刺激、皮膚感作

眼 刺激、発赤眼

4.火災時の処置

消火剤	粉末消火剤、ソーダ灰、石灰、乾燥砂
使ってはならない消火剤	二酸化炭素、散水、泡消火剤
特有の危険有害性	火災によっては刺激性、毒性又は腐食性ガスを発生する恐れがある。
特定の消火方法	火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。

5.漏洩時の処置

人体に対する注意	該当なし
環境に対する注意	該当なし

6.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策	なし
注意事項	鋭利な物などが一定の力で接触する場合はテープの変形や傷につながる。
接触回避	製品としてデータなし

保管

技術的対策	なし
混触危険物質	製品としてデータなし
保管条件	品質劣化防止のため直射日光、水濡れ、高温を避け冷暗所で保管する。

7.暴露防止及び保護処置

該当なし

8.物理的及び化学的性質

形状	剥離紙と共に紙芯にロール状に巻かれている、又はシート状になっている。
臭い	特定の有機溶剤臭
揮発性	なし
自然発火	製品としてデータなし
可燃性	あり
爆発性	製品としてデータなし
溶解性	水に不溶

9.安定性及び反応性

安定性	通常条件で安定
危険有害反応可能性	製品としてデータなし
避けるべき条件	製品としてデータなし
混触危険物質	製品としてデータなし
危険有害な分解生成物	燃焼等によりCO、NOXなどの有毒ガスが発生する恐れがある。

10.有害性情報

急性毒性	製品としてデータなし
呼吸器感作性	製品としてデータなし
皮膚感作性	該当なし
皮膚腐食性、刺激性	皮膚に接触すると炎症を起こす場合がある。
発がん性	製品としてデータなし
生殖毒性	製品としてデータなし
特定標的臓器/全身毒性	
単回暴露	製品としてデータなし
反復暴露	製品としてデータなし

11.環境影響情報

残留性/分解性	なし
水生環境急性有害性	製品としてデータなし
水生環境慢性有害性	製品としてデータなし

12.廃棄上の注意

廃棄に当たってはその国、地方の関連法規制を遵守すること。

残余廃棄物 その国、地方の関連法規制を遵守すること。

汚染容器及び包装 その国、地方の関連法規制を遵守すること。

13.輸送上の注意

水濡れ、包装の損傷などに注意すること。

国内法規制 該当する法規制なし

14.適用法令

化学物質管理促進法 (PRTR法) 対象物質：トルエン (基準値以上含有しません。)

労働安全衛生法 (通知対象物質)：トルエン

毒物及び劇物取締法：トルエン (劇物)

消防法：3,000kg以上貯蔵の場合は指定可燃物に該当します。

15.その他

※注意事項は通常の取扱いを対象にしたもので特殊な取扱いの場合にはお問い合わせ下さい。

③